(2) 性質別経費 投資的経費、その他の経費が増加

○義 務 的 経 費 1,934億21百万円(対前年度比 ▲ 2億64百万円: ▲ 0.1%)

人件費の増加(+2億55百万円:+0.2%)

扶助費の増加(+76百万円:+0.8%)

公債費の減少(▲5億95百万円:▲1.0%)

〇投資的経費 598億44百万円(対前年度比 +15億71百万円:+2.7%)

普通建設補助事業(+19億68百万円:+5.9%)

普通建設単独事業(+6億1百万円:+3.1%)

国直轄事業負担金(▲17億15百万円:▲36.6%)

災害復旧事業費 (+7億67百万円:+97.5%)

〇その他の経費 2,048億円(対前年度比 +4億7百万円:+0.2%)

繰出金(+48億78百万円:+153.7%)

物件費(▲13億19百万円:▲6.3%)

補助費等(▲30億17百万円:▲2.4%)

(単位:千円)

区	分			30 年 度 決 算 額		29 年 度 決 算 額	當 烟	20 年 度 決	算 額	対 年	度 比
			カ			29 年 及 伏	昇 徦	(10年	前)	30/29	30/20
					%		%		%	%	%
義	務	的 組	登 費	193, 421, 064	42.2	193, 685, 367	42.4	198, 025, 579	46.5	99. 9	97. 7
	人	件	費	124, 322, 165	27.1	124, 067, 178	27. 2	128, 156, 043	30.1	100.2	97. 0
		退職手当を	除く人件費	112, 559, 839	24.6	112, 515, 024	24. 7	115, 688, 610	27. 2	100.0	97. 3
		退職	手 当	11, 762, 326	2.5	11, 552, 154	2. 5	12, 467, 433	2.9	101.8	94. 3
	扶	助	費	9, 162, 395	2.0	9, 086, 654	2.0	8, 565, 182	2.0	100.8	107.0
	公	債	費	59, 936, 504	13.1	60, 531, 535	13. 2	61, 304, 354	14. 4	99.0	97. 8
投	資	的 紅	- ,	59, 843, 928	13.1	58, 273, 324	12.8	51, 721, 716	12. 2	102.7	115. 7
	普	通建設事	業 費	58, 291, 094	12.8	57, 487, 162	12.6	51, 621, 204	12.2	101.4	112. 9
		補助事	業 費	35, 096, 636	7.7	33, 128, 574	7. 3	22, 567, 520	5.3	105. 9	155. 5
		単独事		19, 808, 919	4.3	19, 207, 973	4. 2	22, 480, 615	5.3	103. 1	88. 1
		国直轄事	業負担金	2,967,055	0.7	4, 681, 679	1.0	6, 331, 184	1.5	63.4	46. 9
		受 託 事	71.	418, 484	0.1	468, 936	0.1	241, 885	0.1	89. 2	173.0
	災	害 復 旧 事		1, 552, 834	0.3	786, 162	0.2	100, 512	0.0	197. 5	1, 544. 9
そ	の	他の	経 費	204, 799, 305	44.7	204, 392, 077	44.8	175, 951, 933	41.3	100.2	116. 4
	物	件	費	19, 688, 523	4.3	21, 007, 845	4.6	17, 728, 050	4.2	93. 7	111.1
	維	持 補	修費	7, 071, 931	1.5	7, 400, 536	1.6	5, 450, 152	1.3	95. 6	129.8
	補	助費		120, 475, 916	26.3	123, 493, 374	27. 1	89, 991, 659	21.1	97. 6	133. 9
	積	立	金	7, 513, 913	1.6	9, 228, 020	2.0	15, 294, 301	3.6	81.4	49. 1
	投	資及び 出	資 金	2, 810, 199	0.6	615, 808	0.1	2, 735, 360	0.6	456.3	102.7
	貸	付	金	39, 186, 540	8.6	39, 472, 092	8. 7	40, 786, 178	9.6	99. 3	96. 1
	繰	出	金	8, 052, 283	1.8	3, 174, 402	0.7	3, 966, 233	0.9	253. 7	203. 0
合			計	458, 064, 297	100.0	456, 350, 768	100.0	425, 699, 228	100.0	100.4	107. 6

義務的経費:法令や性質上、支出が義務付けられており裁量的に減額できない経費で、人件費、扶助費、公債費 があります。公債費は、借り入れた県債の返済額です。義務的経費の割合は、財政の弾力性を示し、 その比率が高いほど財政が硬直化していることを意味します。

投資的経費:道路等の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費等にあてられるもので、支出効果が長期間に及ぶ ものです。

